

議員報酬自主カット 約 430 万円を松江市に

厳しい財政状況にある宝塚市が、財政状況を改善し、必要な市民サービスを充実させ、そして将来に渡っても持続可能な宝塚市であるためには、行政コストの削減が急務であります。

行財政改革は、痛みや我慢を伴うものなので、それには、まずは議員報酬削減によって、議員自らが範を示すことが、重要である事を訴えてきました。

その為には、満額の報酬を自分の懐に入れながら、議員報酬削減を訴えても説得力に欠けますし、単に行財政改革を訴えることなら誰でもできると考え、今期当選直後の約一ヶ月の間、まず議員報酬の返還について議会事務局と交渉を致しましたが返還は出来ませんでしたので、次に法務局と供託についてやり取りをした結果、当初は、議員報酬の供託に前例がないと、難色を示されましたが、法務局に私の意思を認めて頂き、議員報酬の一部を供託する道を作ることが出来、供託(自主カット)を続けてきました。

そして、当選当時は、議員報酬月額 611,000 円でしたが、平成24年6月議会で 563,000 円に減額する案が可決され、私が提出した 488,000 円にする議案は、否決されました。

これ以上の減額は今期議会では難しいと判断しましたが、私の本気の政治姿勢を表明するため、供託という形で、当初の議員報酬の2割相当額の自主カットを続けてきました。

供託で貯まったお金は、そのまま放置しておけば、国庫に自動的に入ってしまいますし、公職選挙法の規定で市内には寄付できないため、元々は市民の税金が原資の議員報酬ですから、宝塚市に役立つ方法として、宝塚市と姉妹都市である松江市に寄付し、松江市には宝塚市との交流に役立てて頂けるようお願い致しました。



松江市副市長から感謝状を頂きました

一般質問等動画が見れます

動画については、市議会ホームページに、UP されていますので、是非、そちらをご覧くださいませければ幸いです。
<http://gikai.gikai-tv.jp/dvl-takarazuka/2.html>

メールマガジン発行中

いとう順一の活動や考え方をタイムリーに皆様にお伝えさせて頂きたく、月に 1 回程度メールマガジンを発行させて頂いております。

携帯電話のメールでは、ご迷惑になることもございますので、パソコンのアドレスをお持ちの方に送信させて頂いております。ご希望の方は、

✉ tukuru@jito.jp 迄ご一報下さい。

いとう順一プロフィール

52 歳 O 型

学 歴：1962 年 7 月 宝塚市生まれ/めぐみ幼稚園/宝塚第一小学校/宝塚第一中学校/高司中学校（中学 2 年生時に新設のため転校）/兵庫県立宝塚高校/立命館大学経営学部卒

職 歴：1984 年 4 月大阪国税局に国税専門官として採用
 尼崎税務署所得税課配属
 1987 年 8 月大阪国税局退職・(有)阪神米油宝塚入社/現同社代表取締役

政治歴：2007 年 4 月 兵庫県議会議員選挙 トップ当選
 2009 年 4 月 宝塚市長逮捕に伴う出直し選挙に出馬するも次点

2009 年 10 月～2011 年 1 月 衆議院議員事務所長
 2011 年 4 月 宝塚市議会議員選挙当選

家族構成：5 人家族（妻・長男高校生・次男中学生・三男・小学生）

座右の銘：『忠恕知略』日本資本主義の父、渋沢栄一氏の言葉
 誠実に相手の立場に立って物事を考え、日々知識を習得し、頑固になり過ぎないように生きるべきという言葉

いとう順一とつくる会 通信

いとう順一とつくる会 会員大募集！

- ・本会は「いとう順一」を囲み、社会的、文化的、政治的活動を支援することで、新しいまちづくりを推進することを目標とし、講演会、座談会、研修会、親睦会などを開催致します。 ・年会費は 5000 円です。
- ・いとう順一の政治姿勢・趣旨にご賛同頂ける方は、まずは電話・FAX・メール等でご一報下さい。

〒665-0033 兵庫県宝塚市伊子志 2-17-8-4F いとう順一とつくる会事務局

TEL & FAX : 0797-72-2130

✉ tukuru@jito.jp

